



様式第1

ばい煙発生施設設置（使用、変更）届出書

平成 6 年 12 月 日

埼玉県 西部 環境管理事務所長 殿

埼玉県入間郡名栗村大字上名栗3125番地の1
氏名又は名称及び住所並びに法人にあってはその代表者の氏名
 届出者 名栗村長 浅見康夫 印
 （電話番号）

大気汚染防止法第6条第1項（第7条第1項、第8条第1項）の規定により、ばい煙発生施設について、次のとおり届け出ます。

工場又は事業場の名称	さわらびの湯	*整理番号	
工場又は事業場の所在地	入間郡名栗村大字下名栗字河又683-2	*受 理 日 年 月 日	年 月 日
ばい煙発生施設の種別	温水ボイラ	*施設番号	
ばい煙発生施設の種類	別紙1のとおり。	*審査結果	
ばい煙発生施設の使用の方法	別紙2のとおり。	*備 考	
ばい煙の処理の方法	別紙3のとおり。		

- 備 考
1. ばい煙発生施設の種類の欄には、大気汚染防止法施行令別表第1に掲げる項番号及び名称を記載すること。
 2. *印の欄には、記載しないこと。
 3. 変更届出の場合には、変更のある部分について、変更前及び変更後の内容を対照させること。
 4. 届出書及び別紙の用紙の大きさは、函面、表等やむを得ないものを除き、日本工業規格B5とすること。

別紙 1

ばい煙発生施設の構造

工場又は事業場における施設番号		SB-1	
名称及び型式		パコチンヒーター タクマ KSL-500CL	
設置年月日		年 月 日	年 月 日
着手予定年月日		平成 5 年 6 月 20 日	年 月 日
使用開始予定年月日		年 月 日	年 月 日
規 模	伝熱面積 (㎡)	9.9 m ²	101.4 L/h
	燃料の燃焼能力 (重油換算 t/h)	70.8	501.4 L/h
	原料の処理能力 (L/h)		
	火格子面積又は羽口面断面積 (㎡)		
	変圧器の定格容量 (KVA)		
	触媒に附着する炭素の燃焼能力 (kg/h)		
	焼却能力 (kg/h)		
	乾燥施設の容量 (㎡)		
	電流容量 (KA)		
	ポンプの動力 (KW)		
合成・漂白・濃縮能力 (kg/h)			

- 備考 1. 設置届出の場合には、着手予定年月日及び使用開始予定年月日の欄に、使用届出の場合には設置年月日の欄に、変更届出の場合には設置年月日、着手予定年月日及び使用開始予定年月日の欄に、それぞれ記載すること。
2. 規模の欄には、大気汚染防止法施行令別表第 1 の中欄に掲げる施設の当該下欄に規定する項目について記載すること。
3. ばい煙発生施設の構造概要図を添付すること。概要図は、主要寸法を記入し、日本工業規格に準じたものに描いたもの又は既存図面を添付すること。

別紙 3

ばい煙の処理の方法

ばい煙処理施設の工場又は事業場における施設番号		煙突			
処理施設に係るばい煙発生施設の工場又は事業場における施設番号		SB-1			
ばい煙処理施設の種類、名称及び型式		鋼板製煙突			
設置	年 月 日	年 月 日	年 月 日		
着手予定	年 月 日	年 月 日	年 月 日		
使用開始	年 月 日	年 月 日	年 月 日		
ばい煙の濃度	排出ガス量 (Nm ³ /h)	処理前後			
	排出ガス温度 (℃)	処理前後			
	ばい煙の濃度	ばいじん (g/Nm ³)	処理前後		
		いおう酸化物 (容量比 ppm)	処理前後		
		カドミウム及びその化合物 (mg/Nm ³)	処理前後		
		塩素 (mg/Nm ³)	処理前後		
		塩化水素 (mg/Nm ³)	処理前後		
		弗素、弗化水素及び弗化珪素 (mg/Nm ³)	処理前後		
		鉛及びその化合物 (mg/Nm ³)	処理前後		
		窒素酸化物 (容量比 ppm)	処理前後		
		ばい煙量	いおう酸化物 (Nm ³ /h)	最大	
				通常	
	捕集効率 (%)	ばいじん			
		いおう酸化物			
		カドミウム及びその化合物			
塩素					
弗素、弗化水素及び弗化珪素					
鉛及びその化合物					
使用状況	1日の使用時間及び月使用日数等	10時～18時 時間/回/日 26日/月	時～時 時間/回/日 日/月		
	排出口の裏高さ×頂口径 (m)	GL+7.1m ^H 500φ			
	補正された排出口の高さ He (m)	GL+7.1m ^H			
	排出速度 (m/s)	2.376m/s			

- 備考
1. 設置届出の場合には着手予定年月日及び使用開始予定年月日の欄に、使用届出の場合には設置年月日の欄に、変更届出の場合には設置年月日、着手予定年月日及び使用開始予定年月日の欄にそれぞれ記載すること。
 2. ばい煙の濃度は、乾きガス中の濃度とすること。
 3. 補正された排出口の高さ He は、大気汚染防止法施行規則第3条第2項の算式により算定すること。
 4. ばい煙処理施設の構造図とその主要寸法を記入した概要図を添附すること。

参 考 事 項

業 種		産業分類 小分類		資本金	万円	
施設担当者名			所属部課名			
製 造 品						
製 造 工 程 (ばい煙発生施設名と、それが関係する部分を矢印で示すこと)						
ばい煙又は粉じん発生施設名	(株)タコマ バコティンヒ-ター KSL-500 ^{CL} 型					
同上施設施工メーカー	株式会社 ソーセツ 狭山支店					
同上施設施工メーカー所在地	狭山市大字笹井2831-1			TEL (0429-53-1228)		
同上施工担当者名	平岡 広 己	所属部課名	工事	TEL (0429-53-1228)		
ばい煙又は粉じん処理施設名	煙 突					
同上施設施工メーカー	株式会社 ソーセツ 狭山支店					
同上施設施工メーカー所在地	狭山市大字笹井2831-1			TEL (0429-53-1228)		
同上施工担当者名	平岡 広 己	所属部課名	工事	TEL (0429-53-1228)		
燃料メーカー	販 売 店 所 在 地	燃 料 の 種 類	燃 料 の 分 析 表			
			年 月 日	比 重	S (%)	N (%)
日本石油(株)		灯 油		0.7966	0.005	0

大気汚染防止法に依る

ばい煙発生施設に関する計算書

〔計画条件〕

ボイラ型式	:	KSL-500	型
燃料種類	:	灯油	
燃料消費量	[最大]	70.8	(L/h)
燃料消費量	[通常]	49.6	(L/h)
燃料比重	:	0.797	
硫黄分	:	0.005	(%)
空気過剰率	m	1.20	
理論空気量	A ₀	11.60	(Nm ³ /kg)
1kg 当りの排ガス量G	[湿り]	14.18	(Nm ³ /kg)
1kg 当りの排ガス量G'	[乾き]	12.72	(Nm ³ /kg)
排ガス温度	:	300.0	(°C)
煙突口径	:	0.500	(m)
煙突高さ	:	7.10	(m)
煙突頂部付属物の有無	:	付属物有り	
届出施設の指定地域K値	:	8.000	
届出施設の計算結果K値	:	0.039	

〔本計算は当社公害関係データに依ります〕

平成 6年 12月 27日

タクマ汎用機械 株式会社

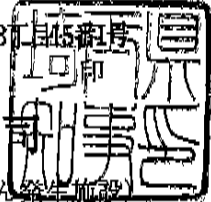
様式第五

ばい煙発生施設(揮発性有機化合物排出施設、一般粉じん発生施設、
特定粉じん発生施設)使用廃止届出書

平成19年 2月 13日

埼玉県 環境管理事務所 様

届出者 氏名又は名称及び住所並びに法人にあつてはその代表者の氏名
さいたま市浦和区高砂3丁目15番1号
埼玉県知事 上田清司



ばい煙発生施設(揮発性有機化合物排出施設、一般粉じん発生施設、特定粉じん発生施設)の使用を廃止したので、大気汚染防止法第11条(第17条の12第2項第18条の13第2項において準用する場合を含む。)の規定により、次のとおり届け出ます。

工場又は事業場の名称	県立名栗げんきプラザ	※整理番号	
工場又は事業場の所在地	飯能市上名栗1289-1	※受理年月日	年 月 日
施設の種類	温水ボイラー 2台	※施設番号	
施設の設置場所	1F ボイラー室	※備 考	
使用廃止の年月日	H19年 2月 5日		
使用廃止の理由	新規にペレットボイラーに入換える為		

- 備考 1 ※印の欄には、記載しないこと。
 2 用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
 3 氏名(法人にあつてはその代表者の氏名)を記載し、押印することに代えて、本人(法人にあつてはその代表者)が署名することができる。

